

〔理科〕 小3 組 番 氏名

★先生方へ～解答欄の 1 ～ 6 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

正答

1

(1)

1

ウ

3まいのかがみの光が重なっていると、いちばん明るく、あたたかくなります。



(2)

2

イ

明るい部分が小さくなればなるほど、あたたかく(あつく)なります。



(3)

3

ア

2

(1)

4

エ

ワラジムシとクモは、あしの数が6本より多いので、こん虫ではありません。



(2)

5

ウ

(3)

6

ウ、エ

トンボやバッタは、よう虫からさなぎにならないでせい虫になります。



★先生方へ～解答欄の 1 ～ 6 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

正答

1 (1) 1 イ

(2) 2 ウ

(3) 3 エ

時間がたつと月はどのように動くのか調べるためには、時^きく^くを記録する^{ひつよう}必要があります。また、どのように動いたのか調べるためには、時間^めが^じた^つても動かない^め目^め印^{いん}を記録する^{ひつよう}必要があります。



月は、太陽のように東から南^あを^く通^とって西^{にし}に、たえず動いています。



2 (1) 4 ア

(2) 5 ウ

(3) 6 イ

とじこめた^{たいせき}空気^{くわい}をおすと体積^{たいせき}が小さくなり、おすのを止^とめると体積^{たいせき}はもとにもどります。水はおしちぢめる^とことができません。



空気と水のせい^りしつ^りを利用した^りものには、きりふきのほかに、シャンプーのポンプ^{ぽんぷ}などがあります。



〔理科〕小5 組 番 氏名

★先生方へ～解答欄の 1 ～ 6 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

正答

1

(1) 1 エ

(2) 2 ア

受粉じゅふんが必要かどうかを調べるためには、受粉以外じゅふんの条件じょうけんを同じにして実験をすることが大切です。



(3) 3 種子

2

(1) 4 ウ

ひろしさんの予想はまちがっていますが、予想よそが確かめられた場合に得られる実験結果の見通しをもつことが大切です。



(2) 5 ア

あやこさんは、水のはたらきの大きさは、水の量りょうが関係していると考えているため、その考えを確かめるためには、水の量以外じょうけんの条件を同じにして実験をすることが大切です。



(3) 6 イ

石は、流れる水によって運ばれるとき、ぶつかり合っ角かくがけずられ、小さく丸くなっています。



〔理科〕小6 組 番 氏名

★先生方へ～解答欄の 1 ～ 6 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

1

(1)

(2)

根から取り入れられた水は、おもに葉から水蒸気スイカキとなって出ていきます。



(3)

水が水蒸気スイカキとなって出ていく小さな穴アナを気キこうコウといいいます。



2

(1)

水のはたらきで土が流されると、色やつぶの大きさがちがう、れき、砂、どろなどが層スガタになって積み重なり、それが何度かくり返されて、地層チソウができます。



(2)

(3)

地層チソウには、流れる水のはたらきでできたものと火山のはたらきでできたものソウとがあり、どちらも、層スガタになって広がっています。

